

平成28年度 第1回 鳥取市生活交通会議
議事要旨

1. 日時 : 平成28年6月29日(水) 10:00~12:00

2. 場所 : 鳥取市役所 本庁舎 6階 第1会議室

3. 出席者 :

○会長	(学識経験者)	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻教授	谷本圭志
○副会長	(鳥取市)	都市整備部長	綱田正
○委員	(住民・利用者代表)	市自治会連合会(旧鳥取市, 国府町, 福部町)	南部敏
		〃(河原町, 用瀬町, 佐治町)	上田喜清
		〃(気高町, 鹿野町, 青谷町)	西尾雅彦
		市老人クラブ連合会(旧鳥取市, 国府町, 福部町)	中西百合子
		〃(河原町, 用瀬町, 佐治町)	西村繁栄
		〃(気高町, 鹿野町, 青谷町)	山本章
		鳥取市連合婦人会	油谷都々江
	(NPO法人)	社会福祉法人鳥取市社会福祉協議会事務局長	岡本洋一
	(運送事業者)	日ノ丸自動車株式会社 営業課長	稲村雄一
		日本交通株式会社 バス営業課長	山本高広
	(事業者団体)	鳥取県ハイヤータクシー協会東部支部長	橋本貞治
	(事業者労組)	私鉄中国地方労働組合日ノ丸自動車支部執行委員長	山野龍朝
	(鳥取市)	福祉保健部長	坂本雄司
	(中国運輸局)	鳥取運輸支局 運輸企画専門官	竺原要四郎
	(警察)	鳥取警察署交通第一課長	辻誠

○事務局 : 鳥取市都市整備部交通政策課(太田、青木、竹中、西谷、波多野)

4. 次第 : 1) 開会

2) 会長挨拶

3) 協議事項

【案件1】ふるさとバス(大郷コース)運行経路変更について

【案件2】鳥取市地域内フィーダー系統確保維持計画について

【案件3】用瀬線(鳥取駅~用瀬)について

4) 報告事項

【報告事項1】山陰新幹線を実現する決起大会について

5) その他

5. 議 事

【案件1】 ふるさとバス（大郷コース）運行経路変更について

案件1について、事務局が資料1に基づき報告し、了承された。

主な質疑は次のとおり。

（谷本）大郷線の利用者は辛川のMさん1人だけか。

（事務局）Mさん1人が毎月第1水曜日と第2水曜日に利用している。

（岡本）平成23年度以降、小人の利用がないがどうか。

（事務局）利用していた子は、すでに中学生以上になっており、現在、小人はいない。

（綱田）寺岡医院に行かなくなったが、それで良いのか。

（事務局）Mさんは、松原で乗り継いで市内方面に通院するので、寺岡医院への利用はない。

（谷本）行こうと思えば、寺岡医院にも行けるようにしておいた方が良いのではないか。

（事務局）区域運行なので、行こうと思えば行ける。

【案件2】鳥取市地域内フィーダー系統確保維持計画について

案件2について、事務局が資料2に基づき説明し、議長が諮ったところ、全員異議なく承認した。

主な質疑は次のとおり。

（谷本）利用状況はどうか。

（事務局）

米里線については、平成26年度597人、平成27年度399人。

浜村青谷線については、平成26年度1,593人、平成27年度1,558人。

なお、米里線については、通院にバスを利用されなくなった方があるためです。

【案件3】用瀬線（鳥取駅～用瀬）について

案件3について、運送事業者が資料3に基づき説明し、議長が諮ったところ、全員異議なく承認した。

【報告事項1】山陰新幹線を実現する決起大会について

報告事項1について、事務局が資料4に基づき報告した。

【その他】

事務局より、免許返納者への支援の状況について説明した。